

2017年9月号

YICだより!

公益財団法人 八尾市国際交流センター ボランティア活動情報誌

募集

日本語交流ボランティア

☆ プチ ☆

説明会

「日本語交流」は、日常生活の中で「ことばの壁」に直面している外国人住民のための支援活動の一つです。「ことばの壁」を乗り越えられるようにボランティアの協力を得て、日本語を母語としない人の日本語学習をサポートしています。原則1週間に1時間、同じ曜日・時間にボランティアと学習者で1対1で行っています。「日本語交流ボランティア」に興味があるけれど、少し不安…という方は、ぜひご参加ください!

と き：10月1日(日曜日)11:00~12:00

と ころ：八尾市生涯学習センター(かがやき) 小研修室(2)

対 象：YICの日本語交流ボランティアに興味のある方

定 員：10人(申込み順) 参加費：無料

内 容：YIC活動案内、「日本語交流」の見学、学習者との対話体験など

申 込 び：来所または電話にて



私たち、日本語を勉強したいです!
おきいてくれるボランティアさん、待っています!

「日本語交流」以外のボランティアも随時募集しています!

- 特技・趣味を生かした交流(着付け、料理、楽器等)や国・地域の紹介をする「各種紹介・交流」
- 語学力を生かして通訳・翻訳をする「語学」ボランティア □ YICが開催する「イベントの企画・運営」
- 宿泊を伴う家庭への受入れ「ホームステイ」・宿泊を伴わない「ホームビジット」
- 災害時に通訳・翻訳や避難所等での外国人支援を行う「災害時ボランティア」

お気軽にYICまで
お問合せください。

案内

YICスケジュール

これから実施予定のYICが行う事業を紹介! 詳細は追って案内します。みなさまのご参加お待ちしております! ()内開催日

10月 日本語交流ボランティア プチ説明会 (1日)

八尾国際交流野遊祭に出店 (29日)

日本語教育講座 (10月下旬~)

11月 職場体験実習生の受入れ (8日、9日)

八尾市青少年交流団中国派遣 ※受託事業 (16~19日)

ひゅーまんフェスタに参加 (17日、18日)

外国人のためのセミナー (仮称) 敬語について(未定)

12月 市民と外国人との交流会 Year-end Party (17日)

外国人のためのセミナー (仮称) 豆腐作りをしよう!(未定)

1月 (仮称) 防災セミナー (28日)

2月 日本語学習者によるスピーチ発表会「話そー! 日本語」(未定)

3月 国際理解セミナー「映画上映会」(25日)

国際教育プログラム タイ民族舞踊 (未定)

にじいろほっとステーション ※子ども食堂 (毎月第1・3水曜日)

YICでは、「異文化理解」「多文化共生」に関する図書等の貸出し及び情報提供をし、多くのボランティアや日本語学習者が利用されています。しかし、情報が古く時代錯誤の図書も多くなってきたため、今年度は、現状に合った図書へと入れ替えることにしました。近年「多文化共生社会」に関する課題が多岐にわたり、専門としている人だけでなく、いろんな分野において「異文化理解」の必要が感じられ、「多文化共生」の波が押し寄せてきています。そんな中、外国人住民が取り巻く現状を知り、また自文化以外の文化を知らないがために起こりうる固定したイメージを払拭するために、一人でも多くの人にYIC図書を活用してほしいと思っています。そして、一日も早く「やさしい社会」となることを願っています。



□やさしい日本語
—多文化共生社会へ

□庵 功雄
□株式会社 岩波書店
□多文化共生社会において、外国人住民がまず乗り越えないといけないのが「ことば」の壁。地域社会で共通言語になりうるのは英語や中国語などの言語や普段何気なく使っている日本語ではなく、「やさしい日本語」。やさしい日本語がもつ意義とは。



□11月のマープル

□戸森しるこ

□講談社

□小学6年生の波楽



は、お母さんと血がつながっていない。でも、今のお母さんは大好きだし、妹も好きだ。しかし、ある疑惑をかかえていて…。家族について考えさせられる児童書。

□グローバル社会の
コミュニティ防災
多文化共生のさき

□吉富 志津代

□大阪大学出版会

□阪神・淡路大震災以降、被災地で多言語での情報発信の地道な活動を続けてきた著者が、その豊富な経験をもとに、多様なマイノリティとの共生の方策を提言。



□世界のともだち

□偕成社 □36カ国の子どもたちのくらしを紹介する全36巻の写真絵本。写真家が現地へ赴き、各国の子どもたちの家庭や学校、遊びに密着して写真を撮りおろした本。



講師に八尾在住でコロンビア出身のルビ・ガルヴィスさんをお招きし、また母国を紹介したいというコロンビア出身の方(2人)も駆けつけてくださり、賑やかなセミナーとなりました。ハグするコロンビアのあいさつから始まったプログラムに、参加者はちょっと恥ずかしそうにしていたましたが、大きな都市、お祭り、雄大な自然、コーヒー栽培、国旗、民族、料理、スペイン語など、地域に密着した日常生活について、映像を見ながら説明を聴き、多角的にみたコロンビアを感じました。そして、明るく話すコロンビアの人のバイタリティーにいつの間にか魅了されていました。色鮮やかな衣装を身に着けて民族舞踊も披露してくれました。しかしこのセミナーの中でショッキングな言葉を耳にしました。コロンビアの人もそうでない人も「コロンビアへ行くには覚悟がいること。大きなリスクを負う。」ということでした。それは、「コロンビアへ行くと帰りたいくない。ずっといたくなる。」ということ。その言葉に参加者の顔がほころんだと同時に、愛する素敵なコロンビアを一度訪れてほしいと強く願う彼女たちの真剣な眼差しが印象的でした。



子どもたちに心温まる居場所を提供することを目的として、食事の提供や学習支援、工作などを行う「にじいろほっとステーション」(子ども食堂)がオープンしました。参加者は、小中学生合わせて22人。その内、外国にルーツのある方が2家族。開催地近くの長池小学校の児童はもちろんのこと、市内のいろんな校区からの参加があり、みなさんと楽しく過ごしていました。特に食事の後の遊びコーナーではコマ回しに人気集中し、終了時間まで大人も子どもも必死になって遊んでいました。食事のメニューは、カレーライスとマカロニサラダでみんな美味しく食べていました。ボランティアの皆さんも、有意義な時間を共有できたことに満足されているようでした。9月からは、月2回(第1・3水曜日)となります。外国にルーツのある方、大歓迎です。ぜひ気軽にお越しください。



と き：9月20日、10月4日、18日、11月1日、15日(水曜日) 16:00~19:30

ところ：八尾市生涯学習センター(かがやき)・料理室他

対象：市内の小中学生、外国にルーツのある小中学生とその保護者

※登録(保護者の同意)が必要です。外国にルーツのある保護者は、このイベントに参加できます。(参加費:300円)

申込み：不要。当日、直接来てください。共催：(公財)八尾市文化振興事業団

他団体イベント案内

2017年第2回 日本語能力試験



と き：12月3日(日曜日) 対象：日本語を母語としないもの

受験料：5,500円(税込) 実施レベル：N1~N5

受付期間：8月31日(木曜日)~9月29日(金曜日)

申込方法：インターネット(<https://www.jees.or.jp>)または郵送(願書がいります)

主催：独立行政法人国際交流基金・公益財団法人日本国際支援協会



Treasure P YIC 52th

毎号、YICメンバーを数珠つなぎ形式でインタビュー。

先月号のカムマニーション ウェイトピシットさんより紹介していただきました!

ムハマド ミフタッフル フダさん
インドネシア・中部ジャワ ボヨラリ出身
YICメンバー歴 2年2ヵ月



「木々や畑に囲まれたすっごい田舎からやってきた」というフダさんの実家では、鶏や食用として売るための山羊を飼っているそう。4人兄弟姉妹の長男で末っ子は20歳離れた3歳の妹。さぞかし家族が懐かしいだろうと思いきや、日本でやりたいことが多すぎて、滞在を延長してもらえよう近々社長と直談判するつもりだそう。高校で日本語の授業を受けて、日本人の精神を学びたいと思ったフダさん。時間を守るなどインドネシアとは全然違う日本の生活。「日本の電車の中は静かで携帯中毒ですね」というフダさん(笑)どこでも賑やかで電車の中で知らない人とでも話をするというインドネシアでのお話が私にはほっこりしますが、フダさんはそれが今では無駄に感じ、自分も本を読んでいると言う。「日本で新しい趣味を2つ見つけた!それはカメラと自転車」と話すフダさん。時間があれば性能の良いカメラをリュックに入れて、遠くは京都へ神戸へと自転車で巡る。YICのイベントで撮った映像に音楽を入れて、素敵に編集してくれたこともありますね☆日本での生活が楽しくて仕方がないという屈託のない笑顔でたくさん話をしてくれたフダさん。多くのエピソードを載せることができず残念です(T_T)「日本のいい景色を撮らないともったいない」と、インタビュー後も重いリュックを背負って道頓堀へと出掛けて行ったフダさんでした(〇〇)

※屈託のない：心がさっぱりした心配のない。 ※直談判：直接、相手と交渉すること。

案内

YICサークル活動



とき：9月17日(日曜日) 12:15~13:45
 ところ：八尾市生涯学習センター(かがやき)・小研修室
 参加費：無料 申込み：不要
 ※基本的に第1・3日曜日に開催しています。

八尾国際交流野遊祭
 ステージ出演します!

とき：10月29日(日曜日)
 ところ：南本町第一公園

報告

料理サークル 「お弁当を作ろう！」

8月6日(日曜日)開催・参加者10人

「玉子焼き」玉子を巻く?! 日本の玉子焼きの作り方を何人もの外国の方から尋ねられることがあり、ほぼ毎回それが入る日本のお弁当をみんなで作ってみようと思いつきました。中国、ペルー、ブラジル、ベトナムの方には初めての玉子焼きづくり。テーマの玉子焼きの味付けは手軽な麺つゆで! 「家ではバターを入れるよ」「スクランブルエッグを固めるの」など、興味深い意見も^_^どのグループもふっくら美味しく出来上がりました。また、簡単に冷凍惣菜も。実は私も初試食。かわいいプリントのおにぎり用ラップ、カラフルなピック、りんごのウサギ。大満足の出来上がり。そして、試食! 美味しいお弁当と、楽しいお喋りで盛り上がりました。今回、改めて疑問をもつと、私たちには何気ない日常の中に新しい発見がたくさんあるということに気が付きました。世界各地で日本食が注目されています。「小さな小さな試み」を一緒にやってみようでしたが、日本の文化を知ってもらえる機会がもてて、嬉しい気持ちでいっぱいです。参加者、お手伝いの皆さま、ありがとうございました。



(サークルメンバー：高木 きよみ・山下 明美)

先日、国際交流センターのサークル活動イベントに参加しました。お弁当の作り方や盛り付け方などを習いました。たくさんお弁当に関した知恵をもらいました。すごく楽しかったです。一番印象に残っているのは、ソーセージの飾りづくりです。ストローを使いながら細工すると、ソーセージがきれいな花の形になりました。みんなでお弁当を作りながら会話を楽しんで、すごくいい時間が過ぎました。これからもこのようなイベントがもっと増えてほしいですね。もっと交流したいから、次回のイベントを楽しみにしています。(参加者の一人より)



YICのお休み

9月19日(火曜日) ※18日(祝日)の振替日
 10月10日(火曜日) ※9日(祝日)の振替日

日本語交流のお休み

9月19日(火曜日) ※18日(祝日)の振替日
 10月10日(火曜日) ※9日(祝日)の振替日



(木曜日)16:00~20:00の間・(日曜日)15:00~17:00の間

※SALAは外国にルーツをもつ子どもたちのサポートとして、宿題などの勉強をしたり、自由に集まれる場所を提供しています。初めて参加する方は、YIC事務所に電話してください。

YICボランティアメンバー随時募集中!!

公益財団法人 八尾市国際交流センター(YIC)

〒581-0833 八尾市旭ヶ丘5-85-16 八尾市生涯学習センター内
 TEL:072-924-3331 FAX:072-924-3332

開所時間 8:45~17:15 休所日[月曜日・土曜日・祝日・年末年始]

http://www.helloyic.or.jp helloyic@helen.ocn.ne.jp Facebook[YAO International Center]



★八尾市外国人住民数 49カ国他 6,964人 / 2017年8月1日現在